

【GBP オンラインで海外インターンシップを実施】

グローバルビジネスプログラムでは、毎年春季に海外でインターンシップを行う「海外企業実地研修」を実施しています。2021年は新型コロナウイルス感染拡大の影響で、海外渡航ができなかったため、海外インターンシップをオンラインで行いました。「コロナ禍でもできることをやりたい」「将来海外で働くヒントにしたい」「自分の力を試したい」等熱い想いを抱いた学生が研修に参加しました。

2月～3月に5つのオンライン海外インターンシップに延べ16名が参加、それぞれがアメリカ、マレーシア、フィリピン、オーストラリア、ベトナム、メキシコと繋がり実習をしました。今回のインターンシップは全てが課題解決型(PBL)で、現地企業から課題が出され、それをグループあるいは個人でリサーチし、最後にプレゼンを行うというスタイルでした。

プログラムによっても特徴は異なり、マレーシアの実習では、現地企業の方と1対1のバイディ制度で、新人教育さながらの指導を受け、最後のプレゼンまでを終えました。一方、ベトナムの実習では、現地ベトナム人とグループを作り、仲間と共同で意見をまとめる力が要求されました。

参加した学生は、「今だからできる交流のあり方を学べた。」「現地での仕事を想像以上に感じることができた。」「自分で解決し、積極的に質問する力が鍛えられた、自分の今後の課題も見つかった」等満足度も高く、充実した研修となった様です。

デジタル時代で働き方が変わる中、海外とネットで繋がって働く経験をできたことは大きな成果といえます。GBPではさらにこうした機会を広げ、今後への可能性を探っていきます。



(フィリピンと繋がったのオンラインインターンシップ)